

「結膜出血」

早明浦病院名誉院長

眼科

上野脩幸

高齢者に時々みられるもので、眼球結膜（白目の部分）に出血するものです。朝起きてみると白目が真っ赤になつて、びっくりに気付き、びっくりして病院にこられます（図1、図2）。



図1 図2

眼球結膜には我々が診療に使う細隙灯顕微鏡で拡大して観察しますと、図3のように毛細血管が多数分布しているのが分かります。この



図3

毛細血管が破綻して出血し白目が真っ赤になるのです。結膜出血の原因は、

さまざまで、打撲（叩かれた、ボールが当たった、など）による直接的な眼外傷のほか、白内障など眼の手術後にもみられます。急性出血性結膜炎ではエンテロウイルス70の感染によって、ウイルスが産生する血液凝集素が循環障害を起こして結膜出血が生じます。

この疾患によるものは約60%に両眼性に発症します。白血病などの出血性素因がある血液疾患の場合には、結膜出血を契機に判明することもあります。心臓病でペースメーカーを移植している患者さんや、脳梗塞により血栓溶解薬（血液サラサラ薬）を内服している患者さん等にも結膜出血が発症することがあります。

実際に最も多いのは原因不明の、突発性の

結膜出血です。高血圧症や糖尿病、高コレステロール血症などは危険因子にはなりますが、直接的な原因とは考えられません。

自覚症状は、ふつうは全くないか、あっても軽い違和感程度ですが、突然の「白目が真っ赤」なことから驚きと不安で、夜間救急車で病院へかけつけることも少なくないようです。通常は1〜2週間以内に自然吸収され消退するため強い点眼薬などによる治療は必要ありません。ただ、上記の急性出



●上野脩幸先生
高知大学医学部眼科学教室教授

血性結膜炎の場合には、混合感染の予防のために抗菌薬の点眼薬を、また、炎症所見が強いときにはステロイド点眼薬などを併用します。

眼底出血ではありませんので、視力障害などの後遺症を残すことはありません。ただ、結膜出血を何回も繰り返す人は、一度血液検査を受け、出血傾向の有無などを調べておくのがよいでしょう。

●さめうらギャラリー
3月中旬まで開催予定

「折り紙作品展」

ただいまギャラリーでは、お雛様や干支などを題材に、折り紙で折った可愛い作品を展示しています。この機会にぜひご覧ください。

高知大学医学部外科学（外科2）講座 **心臓血管外科**

渡橋和政教授が
外来診療を行います

胸部に不安な症状がある方、下肢静脈瘤がある方は受診をお勧めします。

3/10 **土**
PM2:00 ~ 4:00

糖尿病教室

糖尿病について知識を広めたい方、どなたでも無料で参加できます。

3/28 **水**
時間：PM1:00 ~
場所：5階会議室
講師：上田圭介先生